

静岡市環境大学2018 講座報告 3日目

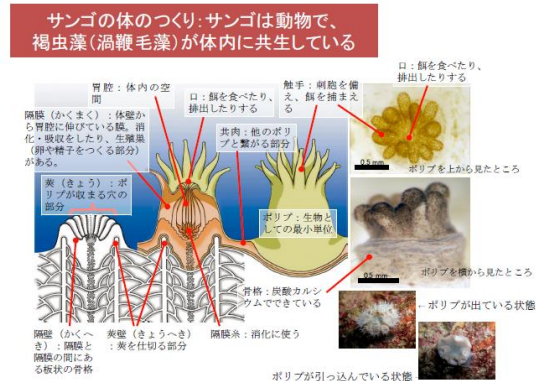
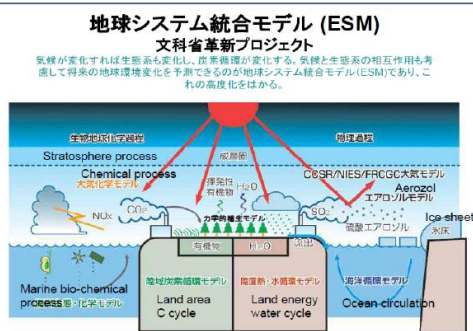
演題：気候変動下の生態系と物質循環のネットワーク

国立大学法人静岡大学 特任教授 鈴木 款 様

場所：しずもーる沼上3階研修室

日時：平成30年7月7日（土）10時45分から12時00分まで

平成30年度7月7日：9:15-10:30
「気候変動下の生態系と物質循環のネットワーク」
静岡大学 特任教授 鈴木 款



講義のポイント

要点1：温室効果が起こる仕組み

- 大気中の温室効果気体が、地表面から出る赤外線を吸収。再び赤外線を放射することで地表面気温が上昇する。

要点2：近年の温暖化停滞傾向はいずれ元のスピードに戻る

要点3：CO₂と地球温暖化の関係

- CO₂は温暖化に影響を与えているが、大気と海洋の相互作用などその他の様々な要因が影響している。

要点4：サンゴの白化は、褐虫藻の光合成色素・蛍光の喪失が原因

受講生の感想など

- ★ 身近なテーマでもおもしろかった。今回の講義は導入部門としてとらえ、自分なりに色々と調べていきたいと思いました。
- ★ 非常に素晴らしい講義でした。この次は、サンゴ単体で一講義お願いしたいです。
- ★ むずかしかったが、楽しいお話だった。もっといろんなお話を聞きたい。
- ★ 非常に高度な講義でした。
- ★ 新たな視点に幾つも気付かせていただきました。ありがとうございます。
- ★ 自分ながらに考えることが重要だと再認識しました。